

**グループ別会議（後半）****検討項目② 「燕市のまちづくりの主体とその役割と責務」  
～まちづくりの主人公は誰？～****□今回の達成目標と作業の進め方**

★条例の柱となる「燕市のまちづくりの主体」について考えてみましょう！

燕市の『まちづくりの主体（担い手）』には、どんな人達が挙げられるのか、いろいろな角度から考え、できるだけ幅広い意見や考え方を集め、グループで意見を共有します。

**ーグループ作業ー****1. 今回の作業の確認を行い、グループ内で情報の共有を行います。**

- ・テーマと目標を確認しましょう。

**2. カードを使った情報集約を行い、グループ内で情報の共有を行います。〔20分間〕**

- ・宿題として考えてきていただいた「まちづくりの主体(担い手)\*」には、どのような人達が挙げられるでしょうか？」について、自由に意見を出し合しましょう！

【※まちづくりの主体(担い手)・・・まちづくりや行政の意思決定に参画する人達】

- ・皆さんの意見はポストイットに書き出して、その後説明を加えながら模造紙に貼り出します。

○まちづくりの主体と言えは、「市民一人ひとり」であることは言うまでもありませんが、次回以降、まちづくり基本条例の制定に向けて各主体の役割を考えていく上で、まちづくりの主体となり得る個人や団体等について、できる限り洗い出す必要があります。

○市民、自治会、市議会、行政の他、思いつくままに「まちづくりの主体となり得る個人や団体等」について、できる限り幅広い意見や考え方を集めましょう。

**3. 模造紙に全員の意見が貼り出されたグループは、まとめの作業を行います。（15分間）**

- ・全員の意見が貼り出されたら、他に意見がないか確認しましょう。
- ・次に意味の近い意見同士をグループ化し、みんなでタイトルを付けます。
- ・どうしてグループ化できるのか、その理由についても話し合ってみてください。

**※今回はここまでの作業を目指します。**

**4. 次回の会議では、各主体の役割について意見交換を行います。**

- ・第6回の会議では、各グループで挙げられた燕市の『まちづくりの主体（担い手）』について、どのような役割があるのか、いろいろな角度から考えましょう！

ワークショップの名称 <b>燕市まちづくり基本条例市民検討会議</b>		<b>第5回</b>
テーマ <b>会議後半</b> 検討項目② 「燕市のまちづくりの主体とその役割と責務」 ～まちづくりの主人公は誰？～		
達成目標 まちづくりの主体(担い手)には、どのような人達が挙げられるでしょうか？できるだけ幅広い意見や考え方を集め、グループで意見を共有します。	日時 平成21年10月7日 (水) 午後7時から9時まで	
会場 吉田公民館 講堂（3階）	ルームアレンジメント ・作業時は5グループの島型配置	
まとめのフォーマット（成果イメージ） テーマについて出された意見を類似項目ごとにグループ分けした模造紙	用意するもの 名札、模造紙、付せん、マーカー、白ガムテープ、ストップウォッチ、投票用シール、振り返りシート、スケジュール表	

**進行表**

時間	内容	担当者	使用道具・配布資料
	休憩は、各グループで適宜時間を設ける。		
20:15 (5分間)	ワークショップの進め方について 今回の作業の進め方と達成目標について説明	事務局	説明資料
20:20 (10分間)	個人作業 各自が考えてきた『まちづくりの主体(担い手)』をポストイットに書き出す。	全員	ポストイット、サインペン ストップウォッチ
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px auto; width: fit-content;"> <p><b>●市民、自治会、市議会、行政の他、思いつくままに「まちづくりの主体となり得る個人や団体等」について、できる限り多くの意見を出してください。</b></p> </div>			
20:30 (10分間)	（ポストイットの記入状況をみて）説明を加えながらポストイットを模造紙に貼り付ける。 2人目以降、同じ意見や意味の近い意見は、その意見の近くに貼り出していく。	全員	模造紙
20:40 (15分間)	グループ作業 模造紙に貼られたポストイットを、類似項目ごとにグループ分けし、キーワード（タイトル）を設定していく。  どうしてグループ分けできるのか、理由についても話し合い、その内容を模造紙に書き出す。	グループ	水性マーカー、模造紙
20:55	次回会議の概要説明と日程について 次回の協議内容を予め考えてもらうことを依頼 ふりかえりシート記入依頼	事務局	ふりかえりシート
21:00	閉会 終了後：会場あとかたづけ	全員	